

## 育児のちょっとアドバイス

日々の育児の中で、ほっとしたり、ヒントになるような言葉を、本の中から紹介していきます。書籍の貸出も行っています。

子育ての最初の一步は、赤ちゃんにニコニコと笑いかけること。  
とても簡単です。そして、すごく大切なことです。  
やがてお母さんと赤ちゃんの間で、笑顔の交換が始まります。  
そしてすくすく成長していきます。  
立派な育児をしようと緊張することはありません。  
「ああすればよかったかしら」と迷ったり怖がることもありません。  
たくさん笑顔を交換すると、赤ちゃんの土台だけでなく、  
親としての土台もしっかりします。

「子育てでいちばん大切なこと かわいがり子育て「質問箱」より

佐々木正美 著(大和書房 2008年 10月発行)

## ほっと れもんてい ニュース

6月、7月は毎月行っているイベントに加えて、おもちゃの広場、パパと赤ちゃんのためのベビーマッサージ(育児講座)、夕涼み会を行いました。たくさんの方がお子さんと来園してくださり、素敵な笑顔を見せて下さいました。ありがとうございました。組み合わせでご不便をかけた面もあるかとは思いますが、夏の楽しいひとときを過ごして頂けたなら嬉しいです。中でも、土曜日に開催した「パパと赤ちゃんのためのベビーマッサージ」でのお父さんの姿が印象的で。初めてお子さんと二人だけで外出したとお話下さった方もあり、頼もしく感じました。また、お父さんの姿を見て御子さんへの愛情を感じました。きっと、お子さんにもお父さんの気持ちが伝わっていることと思います。お子さんを思いやる心は不思議と伝わるものですね。いつもと違ったお子さんの”顔”をスタッフも見ることができました。

一方、日々のほっと れもんていは、暑さもありませんたくさんの方に利用して頂いています。利用が多くなり、ご不便をかけることもあるかとは思いますが、どうか譲り合って、安全に過ごせますようご協力をお願い致します。8月中もお休みはありません。お部屋を涼しくして、ご利用をお待ちしております。 担当:山室 八潮

### ほっと れもんてい

(あゆのご保育園内)

〒243-0032

厚木市恩名1丁目10番38号

電話・FAX: 046-222-6055

<http://www.ayunoko.ed.jp/>

ほっと れもんていは、  
地域子育て支援拠点事業(ひろば型)  
として厚木市より委託されています。

\*\*\*\*\*

開設日: 月～金曜日 (祝日を除く)

開設時間: 9:30～16:00

11:30～13:00はお休みとなります。

利用の際の予約や登録は要りません。

開設場所: ほっと れもんてい (あゆのご保育園内)

13:00～15:00は園庭でお子様と自由に遊んで頂けます。

お越しの際は、あゆのご保育園の駐車場をご利用いただけます。

台数に限りがございますので、ご了承下さい。

\*\*\*\*\*

## 地域子育て支援拠点事業(ひろば型)

# ほっと れもんてい

2012年 8月号 No. 32

日差しがキラキラと眩しい季節になりました。ほっとれもんていの前にあるひまわりは、一度は台風で倒れてしまったものの、太陽に向かって上へ上へと伸びようと頑張っています。ほっとれもんていの涼しいお部屋でゆったりとしたひと時を過ごして頂けるよう、いつでもお待ちしております。どうぞお気軽に遊びにいらして下さい。



## 育児のヒント

皆様の育児の参考にさせていただけたらと、『育児のヒント』を記載しています。東京都大学特任教授 山岸道子先生に、保育所保育指針について3回のシリーズでお話して頂きます。今回は、第2回目です。

保育指針を読み解くNo.2

これからの保育・育児

### 【 わがままな子にはならない … 】

前回「自主性・主体性」を大事にするために「ダメ いけません(禁止・抑制)」「待っててね 後でね(延期)」をできるだけ言わずに「やりたいことを やりたいだけさせる育児がもっともいい」とお話ししました。親御さん方の心に一瞬 不安がよぎりませんか? 「それではわがままな子になるのでは?」と。今回はその不安についてお話ししていきたいと思えます。

まず、保育所保育指針では「わがままになる子」を育てる結果になることを大事な育児のポイントにはしていません。そのことは納得していただけたらと思います。前回も述べましたように、人は皆「やりたいことをすることは楽しく生きがいもあり充実感もありストレスはたまりません」「やりたくないことをさせられたり やりたいことをとめられると つまらないし楽しくないしストレスもたまります」ストレスがたまる私たちはどうでしょうか…。「何もやる気がしなかったり」「してはいけないとわかっているけどむしゃくしゃして ストレスでどうにも自分を御せなくなった結果の場合が多いものです。

このことをご理解いただいたうえで、なお わがままにならないための育児のお話をいたしましょう。

それは 1 3歳までのアタッチメント形成(愛着形成)がいい形で完成していること

市の1歳6か月児健康診査では このことを確認します。

2 でも子どもは教えていかなければならないことが沢山あります(しつけ)

この1と2を心がければ、お子さんのいい育ちが保障されます。

1 お母さんとの愛着形成がよくできていること。そうするとお子さんは「お母さん大好き」です。大好きな人の言うことは素直に聞けるのが人間です。「この子言うときかない」と言うものの半分は愛着形成の不十分さです。「大好きで信頼しているお母さん」の言うことは大抵聞きたくないので。お母さんに褒められたいし、

お母さんのよい子でいたいから・・・。愛着形成は、万が一不十分でもあとから十分に修復できますからご心配なく。

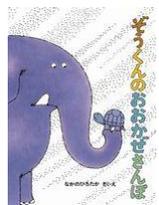
(参考 絵本「ちょっとだけ」瀧村有子作 福音館書店)

2 「教える時」と「教え方」が重要です。まずいけないことをしている時だけで教えないことです。子どもに教えておかなければならないなあ・・・と思ったことを心に留めておいて、どうすれば子どもに一番よくわかるように教えられるかな と考えるのです。例えば「お友達と仲良くする」と言うことを教えたければ例えば絵本「ともだち」「たろうのともだち」「しんせつなともだち」(ほっと れもんていにあります)などを一緒に読むことです。上手に読んで感動が伝わるようにしてください。それで十分子どもたちの心に届き理解できるのです。叱られながら教えてもらうより何倍も効果があります。子どもたちは「大きくなりたい」のです。物事を分かりたいのです。大好きなお母さん(愛着形成ができています)から「教えて 教えて！」と思うほどの素敵なお母さんで教えてもらえれば1回で分かるのです。「何回言っても分からない」と思うのはそんなお母さん側の問題でもあるのです。どうしたらよいのかな・・・とお母さん同士で話し合ったり 保育士さんに聞いてみてください。きっと自分も楽しくなります。

山岸 道子

## 今月の絵本

～お勧め絵本のご紹介～



### 「ぞうくんのおおかぜさんぽ」

作・絵:なかのひろたか  
(福音館書店 2010年)

ぞうくんが大風の中、散歩に出掛けるお話です。散歩の途中、大風に吹かれて転がってきた友達に会うと、ぞうくんは友達を受け止めて、背中を押して“おおかぜさんぽ”と一緒に楽しめますが・・・どんどん風が強くなってきて、最後は、皆で一緒にごろんごろんと転がって、池の中に落ちこちてしまいます。

ページが進んでいくにしたがってぞうくんの体に力が入り、踏ん張っている様子が絵からとてもよく伝わってくるので、その後の展開が子どもたちにも想像しやすい絵本です。風は直接目に見えるものではないですが、肌を感じたり、木が揺れているのを見たり、物が飛ばされるのを見たりして普段から何気なく触れているものですよ。子どもたちにとって身近なものなので、ぞうくんの姿を自分に置き換えて絵本の世界を見る子どももいることでしょう。

子どもが想像力を働かせて、はらはらどきどき感を楽しめる絵本です。

保育士 小島真由美



## 健康ひとくちメモ 「鼻血が出た時は・・・」

あまり知られていませんが、8月7日は鼻の日です。鼻は、吸い込んだ空気を湿らせて肺に送っています。そのために鼻の中の粘膜には表面にたくさんの血管があります。特にキーゼルバツハ部位と呼ばれる、鼻の入り口から1～2cm程度の場所は、血管が密集している部位で、ほとんどの鼻血はこの部位から出ていると言われています。粘膜自体を指でひっかくことの出来る場所、外からの刺激を受けやすい場所であるため、出血しやすいのです。

鼻血がでた場合は、やや前かがみに座って、顔を下に向かせ(顔を上に向けると誤って気管に入ったり、血を飲みこんで吐き気をもよおしてしまいます)、5分間程度小鼻を指でつまんで止血しましょう。止血後は、しばらくは安静に過ごし、出来るだけ鼻を触らないようにしましょう。ティッシュなどを鼻に詰めると返って刺激となってしまう場合があります注意が必要です。突然の出血に驚いてしまうかとは思いますが、あわてずに対処することが大切です。

鼻血の原因はほとんどが鼻を強くかんだり、鼻をほじって傷を付けたりなどの刺激によって起こるものが多いですが、その他にも病気や薬が原因で起こることもありますので、なかなか止血できない場合や頻回に出血してしまう場合は耳鼻科にご相談ください。

保健師 山室 八潮



## 食育メモ『食べる意欲を育てよう』



現代は好きな物が好きなだけ食べられる時代ですので、“何をどう食べるか”、しっかりと食べる“意欲”が必要です。“食べる意欲”は、成長するに従って子どもとその周りの大人との関わりの中で培われていきます。離乳食が始まったら、是非、赤ちゃんのやりたいようにさせてあげてください。赤ちゃんは手で食物に触れて、また、口に入れて、食べ物の色や硬さ、温度などを手で触って確かめているのでしょう。手でつかんで食べようとするのは食物に興味が出てきたということです。手づかみ食べは、目や手、口の協調運動の発達を促しますので、汚れてもよいように工夫しながら楽しく食事ができるといいですね。

参考:『満1歳で離乳が終わる“らくらく”育児』、金俊熙、現代書林、2004



## 8・9月の予定

予約や申し込みは要りません。お気軽にご参加下さい。

**8月6日(月)** 10:30～11:30

ミニ保健講座 「トイレの準備について」

・・・あゆのこ保育園保健師によるテーマごとのミニ保健講座と相談を行います。

**8月16日(木)** 午前の部 10:30～11:30

おおきくなあれ 午後の部 14:00～15:30

～お子さまの身長・体重をはかってみませんか？

・・・自由に身長・体重が計測できます。お気軽にご利用下さい。

**8月17日(金)** 13:00～14:30

ちょっとチャット

～親子遊びとテーマを決めたおしゃべり会～

・・・湘北短期大学の学生による手遊びやふれあい遊び、教員と利用者によるテーマを決めたおしゃべり会です。詳細はブログ「もうちょっとチャット」  
<http://ameblo.jp/ayucc> からもご覧頂けます。

**8月27日(月)** 11:00～11:30

人形劇「プレーメンの音楽隊」

・・・湘北短期大学学生人形劇サークル OFC による人形劇の公演です。ぜひ親子で楽しくご観覧ください。

**8月28日(火)** 11:00～11:30

ミニ育児講座「家庭でできる簡単おもちゃ」

・・・あゆのこ保育園保育士より、日々の育児のヒントとなるようなテーマでミニ育児講座を行います。

**9月5日(水)** 11:15～11:30

おはなしなあに

・・・あゆのこ保育園保育士による絵本や紙芝居等の読み聞かせを行います。

**9月8日(土)** 10:00～11:30

育児講座 「運動センスを刺激する

親子ふれあい遊び」

講師:(株)クリアサイト鎌田雄士先生

・・・お父様向けの講座です。”走る””跳ぶ”など様々な動きを親子で楽しんでみませんか？

※こちらの講座は申し込みが必要です。申し込みの詳細は別紙チラシ・HPにてお知らせ致します。

**9月13日(木)** 午前の部 10:30～11:30

おおきくなあれ 午後の部 14:00～15:30

(8月16日参照)

**9月21日(金)** 13:00～14:30

ちょっとチャット (8月17日参照)

**9月26日(水)** 11:30～12:40

ミニ食育講座「よく噛んで食べよう」

・・・完了食・普通食の形状が食べられる1歳前後のお子さん4組対象に園の給食を提供します。昼食を食べながらお話しませんか？

※こちらの講座は申し込みが必要です。申し込みの詳細は別紙チラシ・HPにてお知らせ致します。

イベントは都合により日程等変更する場合がございます。最新のイベント案内をHPにも掲載しております。掲示板、HP、お電話等でご確認下さいますようお願い致します。